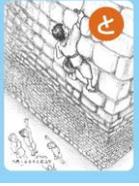


音	絵札	読み札	ポイント	解説
た		たくさんの 人が集まる 大街道	大街道	小説『坂の上の雲』に何度も登場する大街道は、松山最大の繁華街です。一番町と千舟町通りにかけて全長472mのアーケードのある商店街には、等間隔に樹木もあり、華やぎと潤いがあります。
ち		知恵が たくさん湧き出る 真之さん	秋山真之のエピソード	真之はアメリカに留学し海軍の戦術について学びました。アメリカとスペインの海戦では、戦いをつぶさに観察し、この戦争の報告書を作成して政府に提出しました。なぜアメリカ海軍が勝ち、スペイン艦隊が全滅したかが分かりやすく書かれていて、これを読んだ政府や軍部の人々は報告書を絶賛しました。
つ		つねのりから 俳句を引継ぐ 碧梧桐	河東碧梧桐	高浜虚子とともに正岡子規の門下生として双璧をなした人物です。子規から仕事を引き継ぎ、新聞の俳句欄を担当しました。また、碧梧桐は五・七・五にとられない自由律俳句を作りました。 ※正岡子規の本名は、正岡常規(つねのり)
て		天守から 見える絶景 松山城	松山城	松山城初代城主・加藤嘉明(かとうよしあき)が、慶長7年から約四半世紀の歳月を費やして築いた名城。松山平野を360度見渡せる天守からの眺望は、まさに絶景です。
と		ドッカーン!と 石垣登って花火 怒られる	秋山真之のエピソード	真之は松山城の石垣を登ったり、近所の子どもたちを集めて花火を作ったりと、幼い頃はいたずらを繰り返す母を心配させたガキ大将でした。